

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|--------------------------|----|----------------|
| ○事業所名 | 児童発達支援・放課後等デイサービスさくらんぼ八戸 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2024年 12月 5日 | | ～ 2025年 1月 31日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 12 | (回答者数) 8 |
| ○従業者評価実施期間 | 2024年 12月 5日 | | ～ 2025年 1月 31日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 8 | (回答者数) 7 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年 3月 20日 | | |

○分析結果

| | 事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|--|--|
| 1 | 各専門支援員がそれぞれの分野で情報共有と助言を行い、支援の充実を図っている | 定期的に分野別会議を行い、情報や助言を得ることでより良い支援を行えている 複数の評価により、多角的に支援が可能 | 専門支援を開始したことで、より具体的に会議を行うことが必要になってきている |
| 2 | 外部の施設やお祭りへ参加をしている | 教室内でできることも構造化、役割分担を行っており、屋外での活動では社会的なルールやマナーのスキルを習得でき、児童の成功体験を積むことができる | 情報収集と挑戦を安全が確保できる範囲で行っていく |
| 3 | 児童の意見を取り入れた活動の提供 | こういうことがしたいなー、の意見を取り入れることで、希望が叶うこと、興味の拡大、他児への興味の拡大をはかることができる | 意見を取り入れて職員が決める、という構造のため、そのうちに児童主体で活動構成ができるようになっていけるようにしていきたい |

| | 事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|---|----------------------|
| 1 | 避難訓練等への参加が固定化している | 避難訓練を活動として行っておらず、また安全面の関係上利用時間が少ない日に実施していることが多い。そのため、固定曜日によっては参加ができていない児童が多数いる。 | 防災センターの活用 |
| 2 | 情報発信 | インスタグラムを中心にSNS発信を行っているが、業務として行っているため時間が限られてしまっている | SNS編集や事務作業ICTの活用 |
| 3 | | | |